

2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010年2月21日作成)

小委員会名	文化遺産災害対策小委員会		主査名：後藤 治 就任年月：2007年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史意匠本委員会		委員長名： 谷 直樹 主査名：
設置期間	2009年4月～2011年3月		
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害による文化財建造物や歴史的環境の滅失を防ぐための施策を検討する。 ・2009年度 被災した文化遺産の復旧に必要とされる活動の報告書をまとめること。 ・2010年度 2009年度にまとめた内容の周知徹底を図る。文化遺産の災害対策に必要とされる新たな課題を抽出すること。 		
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無： 無</p> <p>主査：後藤治(工学院大学)、副主査：足立裕司(神戸大学)、幹事：稻垣景子(横浜国立大学)、藤田香織(東京大学)、委員：村上裕道(兵庫県)、益田兼房・大窪健之(立命館大学)、花里利一(三重大学)、長谷見雄二・安井昇(早稲田大学)、河合直人(建築研究所)、西澤英和(関西大学)、長尾充(文化庁)</p>		
設置WG (WG名：目的)			
2009年度予算	0円	ホームページ公開の有無：無 委員会HPアドレス：	

項目	自己評価	
委員会開催数	3回(年度内計画を含む)	
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. (書名)	
講習会	1. (名称)	参加者数 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. (名称) 文化遺産を災害から守る 2009-1 (資料名) 文化遺産を災害から守る 2009-1 2. (名称) 文化遺産を災害から守る 2009-2 (資料名) 文化遺産を災害から守る 2009-2	参加者数 22名 参加者数 12名
大会研究集会	1. (名称) (資料名)	参加者数 名
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 当初年度内に活動マニュアルの出版を計画していたが、出版に含む内容を増やしたため、本年度は報告書として改めてまとめ直すこととした。	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. これまで地震被害・耐震対策を中心に活動を行ってきたが、本年度から木造密集地における火災をはじめとする防災対策についても検討を開始した。 2. 委員の科学研究費・民間助成金等の調査研究によって、新たな情報が追加されており、検討内容の充実が図られている。 3. 各委員の活動と新たな課題を紹介するためにシンポジウムを開催した。	
委員会活動の問題点 ・課題	1. 災害は毎年発生しており、情報の収集等の体制を強化する必要がある。 2. 火災学会等の関連学会との連携をはかる必要がある。 3. 地震・火災以外の災害に関する情報をさらに収集したい。	

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。